

平成 21 年 3 月 19 日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者 代表取締役社長 大西 音文
(コード番号 3103)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、公表しております平成 21 年 3 月期業績予想及び配当予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 28 日発表)	233,000	9,000	5,500	1,000	円 銭 2.10
今回修正予想 (B)	212,000	7,000	3,500	△14,000	△29.44
増減額 (B - A)	△21,000	△2,000	△2,000	△15,000	—
増減率 (%)	△9.0	△22.2	△36.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	234,744	11,553	8,013	1,550	3.26

(2) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 28 日発表)	106,000	7,000	4,000	△2,000	円 銭 △4.21
今回修正予想 (B)	94,500	6,500	2,900	△16,400	△34.49
増減額 (B - A)	△11,500	△500	△1,100	△14,400	—
増減率 (%)	△10.8	△7.1	△27.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	103,825	7,237	5,025	417	0.88

(3) 修正の理由

米国発の金融不安を背景とした世界経済の急速な落ち込みによる需要縮小や為替変動の影響等を受け、当期の事業環境はこれまでにない極めて厳しい状況となっております。このような中、当社グループにおいては、繊維事業が衣料・産業資材の両分野にて低迷するとともに、公共事業の発注量縮小が続く中で環境プラント事業の受注が大きく減少し、当該事業の収益悪化が顕著となっております。加えて、足下の世界経済の落ち込みは、その他の事業セグメント全般にわたって、収益に多大な影響を及ぼしております。

これら当期の業績の状況に加え、来事業年度よりスタートする新たな中期経営計画において、収益の抜本的改善を図るべく赤字分野・不採算分野の事業構造改善施策及び固定費削減施策を中心とした「構造改革」を実施する予定であり、これに伴い発生する特別損失について、連結 100 億円程度、個別 125 億円程度を平成 21 年 3 月期に計上致します。また、当期の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討致しました結果、繰延税金資産の一部、連結、個別ともに約 25 億円を取り崩す見込みです。これらの事由により、今般、業績予想を修正致します。

なお、構造改革の詳細については、本日公表致しております「構造改革の実施と特別損失の発生に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 平成 21 年 3 月期配当予想の修正

(1) 修正の内容

(単位：円)

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成 20 年 5 月 9 日発表)	—	2.0	2.0
今回修正予想	—	0.0	0.0
当期実績	—	—	—
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	—	2.0	2.0

(2) 修正の理由

平成 21 年 3 月期の配当につきましては、当初、年間 1 株当たり 2 円を予定しておりましたが、上記の業績状況に鑑み、誠に遺憾ながら、無配とするものと致しました。

<業績等の予想および計画に関する注意事項>

本資料における業績等の予想および計画の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等の結果は、今後の様々な要因により、業績等の予想および計画と異なる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

ユニチカ株式会社 経営管理室 IR 広報グループ
(06-6281-5695)

以上